

そもそも 町内会ってどんな団体？

同じ地域に住む人たちが自主的に組織し、お互いに助け合いながら、安心安全で住みよい地域づくりに取り組む団体です。

各地域のごみステーションや防犯灯などは、それぞれの町内会が設置・管理しています。皆さんの生活を支え、身近で頼れる存在、それが町内会です。



地域づくり推進課 柿元主任

市内には約780の町内会があり、各地域のまちづくりを担っています。

あんなことからこんなことまで！町内会の活動

環境美化や防犯だけでなく、交通安全や防災、文化活動、伝統行事の承継など、地域のためにさまざまな活動を行っています。



地域の清掃



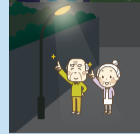
ごみステーションの管理



子どもや高齢者の見守り



お祭りの開催



防犯灯の管理



講座の開催



地域情報の共有



避難訓練の実施

It's New!

進化する町内会のイマ

安心・安全で住みよいまちづくりを担う町内会。デジタルツールなどを取り入れた運営の効率化が進んでいることや、加入申し込みが簡単・便利になっていることをご存じですか。時代に合わせて進化しているその取り組みを紹介します。

【地域づくり推進課 ☎216-1214 FAX216-1207】

運営がより便利・効率的に

市の支援策を活用しながら、運営のデジタル化に力を入れている、常盤町町内会の取り組みを紹介します。



常盤町町内会の皆さん

■デジタル掲示板の活用

町内会の活動をより多くの人に知ってもらうため、誰でも自由に参加できるチャットルームを立ち上げ、地域のイベント情報などを発信しています。



■関係者間の連絡もチャットで

スマートフォン所持者が増えてきたことから、関係者の連絡手段にグループチャットを活用。気軽に相談したり、意見を交わしたりできるようになりました。



市の支援制度もあります！

デジタル掲示板で町内会報も配信し、「すぐ予定が見られて便利」と好評です。今後もデジタル化や積極的な情報発信を進め、地域を活性化していきたいです



町内会長の末永さん

加入申し込みも簡単！

■オンラインで加入申し込み

申し込みフォームから氏名、住所などを入力して、町内会からの連絡を待つだけ。市役所を通じた申し込みがいつでも可能です。



■Googleマップで町内会を探せる

住んでいる地域の町内会が分からないときに、住所を入力して、町内会名を検索できます。



地域づくり推進課 玉利主事

安心して暮らせる住みよいまちを、みんなで作りましょう！

町内会の運営を支援します

市では、デジタルツールを活用する町内会の運営支援などを行っています。皆さんの地域の町内会でも、ぜひご活用ください。

■デジタルツール活用の手引

電子回覧板やオンライン集金の導入事例などを紹介しています。



■町内会デジタル活用促進補助金

運営の効率化などに活用するデジタルツールの運用経費を助成します。



市長からのメッセージ

夏真っ盛りの街なかを、カジュアルな装いの外国人観光客の皆さんが、スマートフォンを手に楽しげに歩く姿も多く見かけるようになりました。

新型コロナの影響で運休していた国際航空路線の再開が昨年からはじめ、先月には上海線が加わったことで、鹿児島と海外の各都市を結んでいた全ての空の便が復活しました。また、来月はソウル線の増便も予定されています。

国際クルーズ船も昨年を上回るペースで鹿児島港への寄港を予定しており、本市にもインバウンド回復の更なる追い風が吹いています。

このような中、本市は「アジア太平洋都市サミット」を開催します。アジアの各都市のリーダーが集まるこのサミットは30年の歴史があり、本市では初開催です。少子高齢化やICTの推進といった共通する都市課題について直接語り合いながら情報を共有し、新たな時代を切り開く方策を探っていきます。

本市の魅力と可能性をアジアに発信 ～アジア太平洋都市サミットを初開催～

日本の南に位置する鹿児島県は、古くからアジアをはじめとした海外との交流拠点として栄えてきました。近年のアジア地域の発展は目覚ましく、人口が世界の約6割を占める大きな市場でもあります。

アジアの中核都市「カゴシマシティ」の存在感を高められるよう、このサミット開催の機会を生かして、充実した都市機能や安心・安全な環境と、世界に誇る桜島の景観や多彩で新鮮な食などの個性あふれる自然の恵みが調和した、本市ならではの魅力と更なる可能性についてもしっかりとアピールしてまいります。



鹿児島市長 下鶴 隆央